

2012年度 幹事会を 開催しました。



6月2日(土)立命館宇治中学校・高等学校にて、2012年度幹事会を開催しました。(出席者13名、委任状155名)

新立会長挨拶の後、矢野副会長を議長として議事をすすめ、

- ①2011年度 活動報告
- ②2011年度 決算ならびに会計監査報告
- ③2012年度 活動方針
- ④2012年度 予算

について、役員より提案され、審議の結果、全て原案どおり承認されました。

ご挨拶



鳳凰会の皆さんへ 立命館宇治中学校・高等学校 校長 チャールズ・フォックス

四月に着任するまで私は立命館附属校と全く接触がありませんでしたが、立命館宇治については強く印象に残っていることがあります。大学で教えていた立命館宇治の卒業生が自分たちは立命館宇治出身だと誇らしく語っている姿でした。彼らの英語力は周知も認めるどころでしたが、母校を自慢に思い、また応援している強い気持ちを知り、立命館宇治とはどんな学校なのか興味がありました。

そしてここに赴任してからそういう生徒を送り出すための支えになっている鳳凰会の重要さに気がつきました。鳳凰会の支援なしでは学校が目指している様々なプロジェクトは実現困難です。私たち教職員も日々努力を重ねております。目標は高く、日本国内はもちろん世界で活躍する卒業生をより多く送り出したいと思っております。皆さんのさらなるご支援をお願い致します。

〈2011 年度決算〉

一般会計

収入

新会員会費、総会収入、繰越金、利息その他で合計 8,734,136 円の収入となりました。

支出

活動助成金……29 件 660,000 円の執行でした。

鳳凰賞……社会的に顕著な活躍をした同窓生を顕彰する制度ですが、2011 年度は「該当者なし」でした。在校生に贈る「激励賞」については、7 団体・個人に贈呈しました。

在校生支援……高校 2 年生・3 年生を対象として「アカデミックウィーク」にアドバイザーとして参加した卒業生への謝礼（図書カード）等の一部を補助しました。

その他支援金……宇治川花火大会、立命館清和会 100 周年協賛広告費、本校全国大会出場クラブ祝い金です。

総会経費……出欠ハガキ作成費、郵送料等です。

会務経費……会報誌「鳳凰」の作成と郵送料、名簿管理費等です。

特別会計

収入

記念事業積立金……8,500,000 円になりました。

ホームカミングデー事業収入……パンフレット協賛金収入、模擬店出店料等です。

支出

ホームカミングデー事業費……パンフレット作成費、出演料、設営費等です。

一般会計

●収入

会費収入…5,790,000
 総会収入…… 70,000
 利息その他…… 2,476
 繰越金……2,871,660
 合計…… 8,734,136

●支出

事業経費
 活動助成金……660,000
 顕彰制度（鳳凰賞）…… 350,000
 在校生支援（アカデミック・ティズ）123,000
 その他支援…… 180,000
 総会経費
 事務経費……209,005
 会務経費
 印刷費……913,402
 郵送費（委託費含む）1,872,602
 名簿整備費……559,155
 会議渉外費…… 7,920
 消耗品費他…… 107,558
 次年度繰越金……3,751,494
 合計……8,734,136

特別会計

●収入

記念事業繰越金 8,500,000
 ホームカミングデー事業収入 633,495
 合計…… 9,133,495

●支出

ホームカミングデー事業費 2,613,335
 記念事業費繰越金 6,520,160
 合計…… 9,133,495

〈2012 年度の活動方針と予算〉

〈活動方針〉

1. 基本方針について

- (1) 学年・クラス・サークルなど様々な形態の同窓会開催を促進し、同窓生同士の交流と親睦を深める活動を積極的に進める。
- (2) 本部役員会が中心となり、各種イベント企画・運営や広報活動などを強化する。
- (3) 大学生を中心に交流する機会を創出し、鳳凰会会員としての意識付けを行う。

2. 具体的な取り組みについて

- (1) 卒業生によるクラブ・サークルづくりを促進する。
- (2) 同窓会の開催を支援する。
- (3) 在校生への支援を積極的にする。
- (4) 同窓会活動の広報をする。

一般会計

●収入

会費収入 5,610,000
 利息その他…… 4,000
 繰越金… 3,751,494
 合計…… 9,365,494

●支出

事業経費
 活動助成金……800,000
 クラブ・サークル補助金 50,000
 顕彰制度（鳳凰賞）…… 600,000
 在校生支援（アカデミック・ティズ）200,000
 その他支援……200,000
 企画経費（大学生対象同窓会）600,000
 会務経費
 印刷費……1,100,000
 郵送費（委託費含む）2,000,000
 名簿整備費……600,000
 会議渉外費…… 50,000
 交通費……100,000
 消耗品費他…… 150,000
 予備費……100,000
 積立金……500,000
 昨年度繰越入金 2,315,494
 合計……9,365,494

特別会計

●収入

記念事業繰越金 6,520,160
 記念事業繰入金 500,000
 合計…… 7,020,160

●支出

繰越金…… 7,020,160
 合計…… 7,020,160

junior high school

●和太鼓披露

立命館宇治中学校オープンキャンパスのオープニングで、本校二年生による、和太鼓の演奏が行われました。演奏した生徒は土曜講座で「SP和太鼓」を受講している生徒であり、生徒総会やアプダビから来日した留学生を前に演奏するなど、この日に向け懸命に練習を重ねてきました。本番の演奏も無事終了し、生徒たちは大きな達成感を得ることができました。



●電子工作

今年度、土曜日授業の1講座として「電子工作」が開講され、中学2年生25名が「FMラジオ」と「FMトランスミッタ(送信機)」の制作を行いました。

中学校では、理科(1分野)において「電流の性質とその利用」という単元の学習が行われます。この中で、「オームの法則」などを学ばわけですが、実際に電子機器を組み立て、各種部品に親しむことで、これらの学習の一助となればとの思いから開講された講座です。

ハンダごてを持つのが始めてという生徒がほとんどで苦勞もしましたが、全員が2つの機器を完成させることができました。



senior high school

●宇治市議会を訪問

宇治市議会訪問が、2012年6月に行われました。この取り組みは、社会科選択科目高2「政治経済」の授業の一環として、地方自治を考えるものです。GWに地域の課題を市町村役場を訪ねて調査した生徒は、模擬請願書を授業内で作り、事前にメールで提案しました。また当日、宇治市議会のすべての会派に分かれて、提案説明をしました。内容は、コミュニティバスの創設、待機児童の解消、介護問題、観光の街づくりを議員と懇談しました。このような取り組みを通じて、生徒は、地方の課題を知り、政治の役割の大切を感じました。

お世話になった宇治市議会議長の堀様ならびに、議会事務局、宇治市議会議員の皆様に変感謝いたします。



●夢プランコンテスト

「夢プランコンテスト」とは、生徒が抱えている夢の実現を応援しようという取り組みです。世界平和や環境などの諸問題に対し、生徒たちが語る「ユメ」を実現するためのプロジェクトです。応募された夢の中から書類審査や面接を経て、学校として応援する夢が決まります。

今年度は「Rits-LABO(代表:3年8組田中さん)」と「team-tie」(代表:3年4組浅田さん)の夢を応援することに決まりました。どちらも「東日本大震災への支援活動」に取り組みたいと決意しています。具体的な活動内容は「仮設住宅に住んでいる方たちとのつながり作り」「震災で関西へ避難してこられた方への支援活動」「東北物産

展などの開催(商品開発含む)」などです。

最終選考では、甲乙のつけがたい審査となりましたが、「高校生だからできる支援活動」という視点でRits-LABOを評価し、同じような活動を考えていたteam-tieとのコラボということで学校としての応援を決定しました。

これから多くの壁にぶつかるでしょうが、生徒たちはそれを乗り越えて大きく成長していくと信じています。活動への応援、協力よろしくお祈いします。

●実習生による進路相談会

6月20日と27日に教育実習生による進路企画「実習生との大学生活・就職についての相談会」を実施しました。実施にあたってはキャリア委員と実習生とで内容を考えました。積極的な宣伝、呼びかけもあり、放課後にも関わらず沢山の生徒が集まりました。

6月20日は、2,3年生対象として行いました。各学部ブースを設け、それぞれ興味のある学部の先輩に話を聞く形式を取りました。生徒の多くは、その学部ではどんなことができるのか、また将来どのような職業に就けるかなどの質問をしていたようです。

6月27日は、1年生対象として行いました。高校時代に先輩たちが、理系、文系の選択をどのように決めたのかなど振り返ってもらい、また大学ではどんなことができるのかなど、講演形式を取りました。

日常生活において、現役大学生と直接話をするのはなかなか難しいです。今回の企画で、大学ではどんなことをするのか、できるのかがイメージできるようになったと思います。本校を卒業した先輩たちの生の声を聞いて、生徒一人ひとりが学部選択、就職などの進路選択について考える良い機会になったのではないのでしょうか。キャリア委員のメンバーもこの企画を成功させることができ自信が持ったと思います。



個人情報の保護

立命館宇治中学校・高等学校鳳凰会では、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の取り扱いについて、その安全管理のために必要な措置を講じています。

また、立命館宇治中学校・高等学校鳳凰会事務局で取り扱う個人情報の利用目的は、以下のとおりです。下記目的の範囲を超えて使用したり、本人の同意を得ずに第三者へ提供することはありません。

- ◆ 会報紙「鳳凰」の郵送、総会開催連絡、本部役員会・(常任)幹事会開催連絡、クラス・クラブ・学年等の各種同窓会開催に伴う情報提供など、同窓会活動およびその支援に活用するために使用します。
- ◆ 本会が主催する各種会合等開催の際に実施するアンケートなどの調査については、その都度、利用目的を説明します。

2012年7月14日

立命館宇治中学校・高等学校鳳凰会本部役員会

■教職員からのメッセージ message

岩崎成寿
副校長



今年2月、ひょんなことから卒業生と20年ぶりの再会を果たしました。

彼は、私が宇治高等学校に勤務して3年目、担任2年目の教え子で、当時は硬式野球部に所属していました。彼の行きつけの居酒屋で落ち合ったのですが、マスターが二つ上の卒業

生ということもあり、当時のエピソードで話が持ちきりに。当時、私は25歳。文化祭に向けた準備を盛り上げるために、若手教員仲間と旧校舎の中庭に陣取って「昼休み路上ライブ」を敢行。歓声とともに校舎の窓を埋め尽くす生徒の顔。歓声だけでなく、そのうちモノが飛んできて……。私にとって、生徒たちと過ごした青春の一ページでした。

彼は今では会社を経営し、若者を指導する立場に。日曜日は少年野球の指導者でもあります。子どもの指導をめぐって、教育のあり方について、大いに語り、共感しました。社会

の荒波にもまれながら仕事に真面目にとりくむ人の発言には説得力があります。20年の時を経て立派な社会人になった教え子と語り合えることに、教師の喜びを感じました。今、本校は全人教育を理想に掲げ、新しい学校づくりに挑戦しています。私の教師生活も四半世紀に突入しましたが、教師修業は道半ばです。卒業生の皆様には、本校の良き理解者として、頼もしい協力者として、今後ともお力添えをいただきたくお願い申し上げます。

大竹昌幸
副校長



この4月より立命館宇治中学校・高等学校の副校長に就任いたしました大竹昌幸と言います。私は、1980年に、立命館中学校・高等学校(当時は、現在立命館小学校のある北大路にありました)に就職し、2010年度末まで31年間(1988年9月から現在の校地、深

草に移転しました)教鞭をとっていました。そこで、中学校教頭を2年、副校長を4年経験したところで、一貫教育部への異動の話があった際、新卒で就職し一つの学校しか経験していない自分にとって、大きな経験になるのではないかと考えたのです。とはいっても、2年間の一貫教育部の経験の後、再び立命館中学校・高等学校へ戻ることが前提でした。それが、たった一年で、別の学校(同じ立命館ですが、一つの学校しか経験のない者にとっては、何もかもが違うような印象を持つ)に

異動することになるとは、人生どこでどうなるか、不思議なものです。定年まで6年という年齢的なこともあり、現在では30数年やってきた教員としての生活をどのようにまとめるのか。自分がやってきたことは何なのか、その答えを見つけるための「立命館宇治中学校・高等学校」という場所であると考えています。若い先生のような力強い、きびきびした動きはできませんが、じわりじわりと進んでいき、最後には「うさぎに勝つかめ」になろうと考えています。

私たちは活動助成金を活用して同窓会を開きました。

*以下は2012年3月13日以降開催分です。

■3月13日

私達2011年度卒の女子ラクロス部は、卒業してから1年ぶりに皆で集まって同窓会を行いました。17人中9人が大学に進学してもなお女子ラクロス部で活動を続ける中、留学から帰ってきたばかりの人たちもいて、久しぶりに会う友達の顔を見て皆で食事を食べながら昔の思い出話などをして楽しい時間を過ごしました。

今回は全員が集まることが出来なかったのですが、次は是非全員で集まって行いたいと思います。



■3月17日

女子バスケットボール部OG会を開催しました。

この会は、3月に卒業した卒業生を祝うとともに、これまでの卒業生と在校生とが集い、交流を深める会として毎年恒例となっています。今年は卒業生29名、在校生8名が集まり、一日楽しい時間を過ごしました。

午前中は、食堂において、なつかしい食堂のメニューを食べながら親睦会を行いました。在校生である高校生、卒業生は大学生と社会人と幅広い年齢層での交流となりましたが、学年を飛び越えて話も盛り上がり、先輩と後輩の輪が広がりました。

午後からは、体育館において、バスケットボールの試合をしました。在校生対卒業生、卒業生同士のゲームなど、半日ボールを追いかけ、拍手あり、笑いありの熱戦が繰り広げられました。また、来年の3月にみんなで会うことを約束して、閉会となりました。



■3月19日

2009年度卒2組～7組の外部生の同窓会をしました。卒業してまだ二年しか経ちませんが、キャンパスが離れていてなかなか会えない友達と久しぶりに楽しく過ごせる良い時間となりました。はじめは緊張しながら集合した人もお店に入ればすぐに打ち解け、皆それぞれにめいりっぱい懐かしい友人たちとの会話を弾ませました。今回は留学中や部活動・サークルなどで参加できなかった人がほとんどだったので、次回は大人数集められる同窓会を企画したいと思います。



■3月20日

この日は第3・4期中学サッカー部の同窓会を開催しました。昼から現中学サッカー部とOB戦や練習と一緒にいき、交流を深めました。OBは多少足が重くなってはいましたが、現役時代さながらのプレーで後輩達を沸かせていました。その後、当時の顧問の先生、コーチを交え、食事を一緒に行いました。

当時のエピソードなど、とても懐かしい話で非常に盛り上がりました。またこのメンバーで、サッカー、食事を楽しみたいと共に今後の立命館宇治中学サッカー部のさらなる発展を応援したいと思います。



■3月25日

「Cafe & Gallery Lugol」で2009年度卒1組同窓会が催されました。多くの仲間が就職活動の忙しい中集まり、懐かしい旧友と会うことによって元気をもらうことが出来ました。今回は、APUから、そしてお世話になった先生方にも来ていただくことができ、これから留学へ行く仲間もいて、みんなでお互いを応援するような同窓会となりました。卒業する時に作ったクラス冊子を見て、それぞれの夢について語り合ったり、最近の近況報告などをしました。今度集まる際には、より一層成長していきたいです。



■3月25日

2006年度卒業生60名程で京都・四条に集まり、普段の悩みや疲れをこの時だけは一旦忘れて、楽しく飲んだり食べたり騒ぎました。社会人がほとんどで忙しい中、また日曜日ということで次の日が仕事という状況下でさえも、これほどの人数が集まったことから、改めて立命館宇治高校の絆の強さを感じました。絆とは普段はなかなか見たり感じたりしにくいものなのですが、この日はたっぴりと味わうことができました。そして来て下さった人た

ちと別れて1人帰っている際に、卒業から6年経った今でもこうして集まっていることは実はすごいことで、またとても幸せなこと、大切にしていかななくてはならないことなのではないかという事を思いました。鳳凰会のこうした会への援助は、こうした会が開かれる大きなキッカケとなります。鳳凰会の存在が、私たち卒業生の絆をいつまでも保ち続ける1つの要素である事は間違いありません。ご援助下さりありがとうございました。



■5月3日

2010年度卒のアメフト部で集まりました。朝から第一回ゴルフコンペを開催。夜は同窓会を行いました。社会人となってからはなかなか会う機会も減っていたので、久しぶりの再会に話も弾みました。コンペの成績発表では優勝カップも用意して大盛り上がり。記念すべき第一回大会の優勝者は堀田君でした。おめでとう！一方社会人とは思えない貯金の無さで横浜から夜行バスで参戦した川端君は、事故渋滞に巻き込まれてしまい、無念の失格。来年は新幹線で来れる様しっかり働いて下さい！色々ありましたが、やっぱり部活で苦楽を共にした友人はいつまで経ってもいいものだと思います。今回はゴルフメンバーでの集まりになりましたが、また忘年会で皆さん会いましょう。そして第二回大会のみなさんの参加をお待ちしております。今回助成金を活用させて頂いて楽しい同窓会を開催できたことに感謝致します。ありがとうございました。



■5月26日

私たちラクロス部は同窓会を行いました。最後に集まったのは1年以上前のことだったので、皆この日をすごく楽しみにしていました。また、今回の同窓会は8カ月間留学に行っていた2人のおかえり会も兼ねていました。3回生になり、皆見た目は少し大人になっていましたが、喋り出すと高校生の頃と何も変わらず、まるで立宇治生に戻ったようでした。とても楽しい時間を過ごすことが出来本当に良かったです。次回はメンバー全員が参加できればいいと思います。



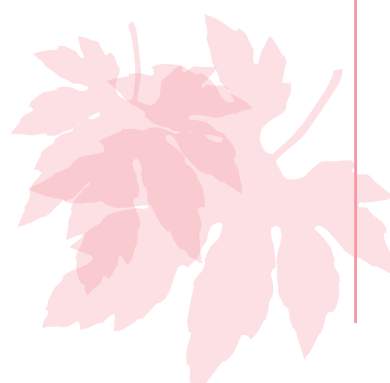
■6月3日

私たち立命館大学体育会ラクロス部は男女合同で新歓コンパを行いました。ラクロス部は男女ともに合わせて約170名の大所帯です。その中でも立命館宇治高等学校出身は男女で約60名の部員がいます。高校からラクロスをしている人や大学からラクロスを始めた人など立場や環境は様々ですが日々頑張っています。今年も約10名の立命館宇治出身者が入部してくれました。今年は男女ともに一部の舞台でチームの目標に向かって頑張っていきます。応援よろしく願いいたします！



■6月24日

2014年にラグビー部創部35周年を迎えるにあたり、旧宇治高ラグビー部OB会と立宇治ラグビー部OB会、初めての合同OB会を開催致しました。遠方より、この日の為に皆さん気持ちよく集まって下さいました。顧問の先生方の挨拶、メッセージ紹介、現ラグビー部の活躍の報告、主催者挨拶など、終始和やかなムードの中、楽しい時間を過ごすことが出来ました。35周年に向けて、新旧OB会の団結と充実、現部員への応援を皆で決意をしました。これからは、色々なイベントを行いたいと思っております。鳳凰会より頂いた助成金は、OB会の運営の為に使用させて頂きました。本当にありがとうございました。



同窓生のみなさんへ

皆さまからの
投稿を
お待ちしております

近況報告、同窓会の開催案内等、お知らせください。
ただし、下記注意事項および投稿要領をご参照ください。
現在、会報紙「鳳凰」の定期号は年2回発行しています。
投稿される場合は1月および6月の各末日までにお送りください。

- ◆600字以内、写真がある場合は2枚以内でお願いします。
- ◆いただいた原稿そのままを掲載します。誤字・脱字にご注意ください。
- ◆卒業生本人が作成した記名記事とします。匿名、偽名、ペンネームはお断りします。
- ◆営利目的、特定の個人・団体等に対する誹謗・中傷、人権侵害、セクシュアルハラスメントなどに繋がると思われる不適切な表現がある場合は掲載しません。また、「鳳凰会」の不利益となると判断される場合も掲載しません。



活動助成金のお知らせ

“同窓会”開催に「祝い金」をお贈りします。クラブ、クラス、学年などで同窓会を大いに開き、親睦と交流を深めましょう!!

鳳凰会（同窓会）では、各種同窓会の開催を奨励するため、卒業生10人以上で同窓会を開いた場合、人数に応じて「活動助成金」として祝い金をお贈りしています。

【申請方法】

同窓会開催の前に（2週間前までに）、所定の申請書を事務局に提出してください。

申請書は、立命館宇治中高ホームページの「卒業生」コーナーにアクセスしてダウンロードしてください。

必要事項を記入したら、メールまたは郵送し、事務局からの連絡を待ってください。

「卒業生」コーナーのアドレス

<http://www.ujc.ritsumei.ac.jp/ujc/graduate.php>

なお、事務局あてに「申請書」を添付してメールで送りたい場合、その方法については上記同窓会コーナーの一番最後にある「メールによるご連絡はこちらへ」をクリックしてお問い合わせください。

申請要項

1. 同窓生10名以上の出席者があり、出席人数によって以下の金額を支払います。
 - ・10名～15名＝1万円
 - ・16名～25名＝2万円
 - ・26名～50名＝3万円
 - ・51名以上＝本部役員会で決定します。なお、同一の学年、クラブ、クラス、団体の同窓会への支給は年2回までとします。ただし、出席者の4分の3以上が同じ場合は同一の申請とみなします。
2. 同窓会開催2週間前までに、所定の申請用紙に必要事項を記入の上、開催要項（日時・場所・内容・代表者は必ず2名記入）を添えて事務局へ申請し、会長が決済します。決済後、事務局から連絡しますので、祝金を事務室まで取りにきてください。
3. 同窓会終了後、1週間以内に会報紙「鳳凰」へ掲載する写真一葉以上と記事原稿（400字以内）および出席者名簿（別紙の所定用紙）、領収書を必ず提出してください。

クラブ・サークル補助金制度について

- クラブ・サークルを3名以上の鳳凰会会員で設立したら、クラブ・サークルを届け出てください。「申請書」はホームページからダウンロードできます。

- クラブ・サークルに対して、「一人当たり年間6千円分」または「クラブ・サークルの年間経費の10%」のいずれか金額の低い方を上限として補助します。ただし、この補助金を受けたクラブ・サークルは年1回「決算報告」「構成員名簿」「鳳凰」掲載記事を提出し、総会またはそれに代わる幹事会に出席して活動報告をしてください。



- ◆住所・氏名の変更、幹事（クラス代表）交代の場合は、必ず事務局までご連絡ください。
- ◆学校のHP上に「卒業生」コーナーがあります。ここから事務局へメールが送れます。

<http://www.ujc.ritsumei.ac.jp/ujc/graduate.php>

学校の様子、後輩（生徒）達の活躍が、
こちらのアドレスへアクセス!!

<http://www.ritsumei.ac.jp/ujc/>